

年 代・ 性別	口コミ内容
30 代女 性	シリーズ 2 作目ということで期待していましたが、期待以上の内容でした。ルカが犬に戻るかもしれないという不安から、綾への執着が強くなっていく展開が切なくて胸が締め付けられます。でも、その執着が愛情の裏返しだとわかるからこそ、応援したくなるんですよね。犬耳や尻尾が時々出てくる演出も可愛くて、ギャップ萌えが止まりません。76 ページとボリュームもたっぴりで、読み応えがありました。
20 代女 性	前作から大好きなシリーズだったので、続編が出て本当に嬉しかったです。ルカの「俺が犬に戻っても他の人と関係を持ったりしないよね」というセリフが、健気で切なくて泣きそうになりました。愛犬時代の記憶があるからこそその独占欲で、普通の恋愛ものとは一味違う魅力があります。柚木マチ先生の絵も本当に綺麗で、特に表情の描き分けが素晴らしいです。甘いシーンも情熱的で、読んでいてドキドキが止まりませんでした。
40 代女 性	擬人化ものが好きで購入しましたが、想像以上に深いストーリーで驚きました。ただ甘いだけでなく、ルカの不安や葛藤がしっかり描かれていて、感情移入してしまいます。人間としての理性と犬としての本能の間で揺れ動く姿が、とてもリアルで引き込まれました。綾も単なるヒロインではなく、ルカを受け止めようとする強さがあるのが好感が持てます。二人の関係性が深まっていく過程が丁寧に描かれていて、最後まで一気に読んでしまいました。
30 代女 性	イケオジと愛犬のギャップが最高すぎます。見た目は完璧なイケオジなのに、綾のことになると途端に不安そうな表情を見せたり、甘えたりする姿が可愛すぎて悶絶しました。特に、犬耳が生えてきてしまうシーンは、彼のアイデンティティの揺らぎが表現されていて切ないです。過激なシーンもありますが、愛情がしっかり感じられる描写なので、読後感がとても良かったです。前作未読の方でも楽しめると思いますが、できれば 1 作目から読むことをおすすめします。